

## 今後の検査方針（沖縄県衛生環境研究所 20220210）

### 【流行状況】

- ・これまでの変異株検査により、新規変異株の流入に伴い患者数が増加する傾向がある（図1）。
- ・オミクロン株による患者数はピークアウトしたと考えられているが、下げ止まりが続いている。
- ・オミクロン株流行（第6波）中でも、デルタ株は検出されていた（図2）。県外からの持ち込み例が散見。

### 【今後】

○患者数が図1中のパターンAの場合

- ・オミクロン株の BA.2 の監視の継続
- ・デルタ株の動向監視
- ・重症者等の積極的なゲノム解析

○患者数が図1のパターンBの場合

- ・新たな変異株の流入の監視→空港、渡航者を重点的にゲノム解析

図1 変異株スクリーニング検査結果と患者数の推移

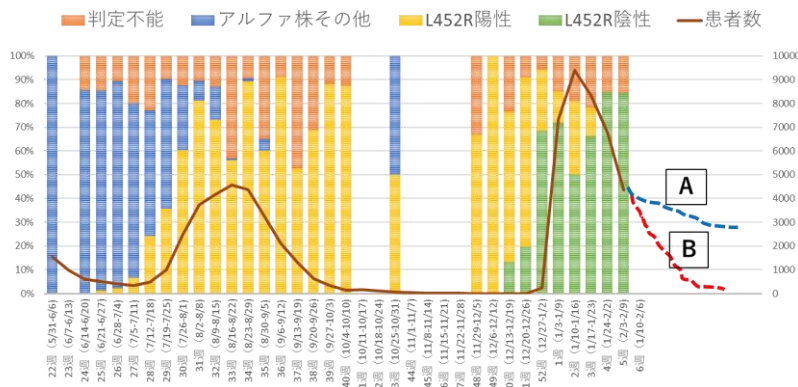


図2

第6波中に流入したデルタ株（AY.29）の県内ネットワーク解析  
(n=60, 2022.1.31時点)

